



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

西日本
ブロック

労働者 協同組合 周知フォーラム

2022年10月、労働者が出資し、その意見を反映して自ら従事する労働者協同組合という新しい法人制度がスタートし、全国で労働者協同組合を活用した、新しい働き方、地域づくりが広がっています。

日時

9/24 日
13:00 - 16:00
(開場 12:30 -)

会場

関西大学梅田キャンパス
8階大ホール
(大阪府大阪市北区鶴野町 1-5)



オンライン
同時開催

参加費 **無料** (事前申込制・定員 100名)

👉 会場・オンラインともに手話通訳あり

プログラム

■ 挨拶 堀井 奈津子 (厚生労働省雇用環境・均等局長)
馬場 広由己 (大阪府商工労働部長)
中山 泰 (京都府京丹後市長)

■ 基調講演 牧野 篤 (東京大学大学院教育学研究科教授)

「『ちいさなしあわせを重ねるふるさと』をつくる
：労働者協同組合という担い手」

■ 事例紹介 「労働者協同組合の設立事例」

(パネルディスカッション) ● Oretachino Camp 労働者協同組合連合会 (三重県四日市市)
● 東白川村労働者協同組合 (岐阜県加茂郡東白川村)
● 労働者協同組合アソビバ (兵庫県豊岡市)
(コーディネーター) 古村 伸宏 (日本労働者協同組合連合会理事長)

■ 閉会挨拶 藤井 恵里 (ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン 代表)

【お知らせ】プログラムは、一部変更となることがあります。

新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況によりオンラインのみの開催となる場合がございます。

共催：厚生労働省、大阪府

協力：京都府京丹後市

日本労働者協同組合連合会、ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン

| 労働者協同組合とは |



労働者協同組合は、労働者が組合員として出資し、その意見を反映して、自ら事業に従事することを基本原理とする組織であり、地域のみんで意見を出し合って、助け合いながら地域の課題を解決していこうという、新しい法人制度です。

設立された労働者協同組合では、荒廃山林を整備したキャンプ場の経営、葬祭業、成年後見支援、家事代行、給食づくり、高齢者介護など様々な事業が行われており、多種多様な事業分野で、新しい働き方を実現しています。

| 会場案内 |

関西大学梅田キャンパス
8階大ホール

大阪府大阪市北区鶴野町1番5号

| 交通案内 |

- 阪急電鉄
「大阪梅田駅」茶屋町側から徒歩5分
- JR
「大阪駅」御堂筋南口から徒歩10分



| お申込み | **申込締切** 2023年9月21日(木)

- 特設サイトからお申込みください。

https://www.roukyouhou.mhlw.go.jp/forum/forum_nishinihon

知りたい！労働者協同組合法 厚生労働省



【オンライン参加の方】



- 開催前々日までに、お申込み時に入力したメールアドレスに「Zoom 参加用 URL」をご案内します。
- 万一「Zoom 参加用 URL」が届かない場合、以下のお問合せ先までご連絡ください。

| お問合せ |

労働者協同組合法相談窓口 (平日 9:00-17:00) **電話対応** 0120-237-297

